

「マルチステークホルダー方針」

当社は、企業経営において、株主にとどまらず、従業員、取引先、顧客、債権者、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、当社が目指す従業員の幸福や人々の豊かな暮らし、サステナブルな未来社会の実現につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取り組みを進めてまいります。

1. 従業員への還元

当社は、創業以来掲げてきた「人間尊重」の理念の下、持続的な成長と生産性の向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。そのうえで、企業の成長により産み出す収益や成果は、社会情勢や自社の状況を踏まえた適切な時期と方法で、従業員一人一人の働きがい向上を醸成する処遇改善（賃金の引き上げ）をはじめ、賃金の引上げだけではない働きやすさ向上も含めた総合的な労働条件の向上、人財育成の拡充等、積極的に人材投資を行うことで、従業員への持続的な還元を目指します。

具体的には、2014年から毎年、実施してきたベースアップや、2022年4月より改定した定年延長、トッパン版ジョブ型雇用制度の導入に伴う処遇改善（賃金の引き上げ）に続く、労働条件向上策に取り組むとともに、社会のデジタル化やグローバル化に対応する「人財」の育成・活用を通じて、従業員の働きがい向上を目指してまいります。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

◆ パートナーシップ構築宣言の登録日

【令和4年9月29日】

◆ パートナーシップ構築宣言のURL

【 https://www.toppan.com/assets/ja/pdf/our-corporate-approach/toppan's_partnership.pdf 】

3. その他のステークホルダーに関する取り組み

当社はステークホルダーの皆様とのエンゲージメントを深めていくために、グループ・グローバル含めた幅広いESG情報を「サステナビリティレポート」等を通じて、透明性をもって適時適切に分かりやすく情報発信してまいります。

※取り組み内容については、当社ホームページにて紹介しています。

<https://www.holdings.toppan.com/ja/sustainability/>

令和7年4月1日

TOPPAN 株式会社 代表取締役社長 大矢 諭
法人名 役職・氏名（代表権を有する者）